

そよげ風

山口市立小郡小学校

No.24 学校だより

平成23年11月2日

校訓碑・全国大会・恥の心が成長させる

校長 上田 保明

私は本校勤務3年目となりましたが、赴任当初、県内でも屈指の歴史と伝統を有する小郡小学校ではありますが、何かしら足りないものを二つ感じておりました。その一つが、“校訓碑”のないことでした。長い歴史の中で先人が英知を絞って生み出したであろう小郡小学校学校教育の象徴とも言える校訓、「温」「強」「活」の文字が来客者の目に入らないのです（校舎屋上には掲げてあります）。長らく気になっておりましたが、今年に入ってPTA執行部に話しましたところ思いもかけず賛同いただき、PTA役員会でも全員の賛同を得てPTAの寄贈で設置いただけることとなりました。

工事は縁あって本校の保護者である〇〇さんの造園師のお父上にお問い合わせすることとなりました。石の加工費のみで工事費は無料、破格値で引き受けていただき11月1日に完成しました。否応なしに目に入る校訓「温」「強」「活」を来客者には学校のめざす子供の姿の決意表明としてご覧いただき、保護者の皆様と我々教職員はめざす方向性を共有し、さらに教職員は日々校訓の具現化を進める決意を新たにすることとなります。伝統ある本校に価値ある財産を頂戴しましたこと、この場をお借りし報告とお礼といたします。7日（月）に5・6年生と共に除幕式をして披露することとなります。また、25日の全国大会では多くの参観者にご覧いただきます。

さて、本校に足らないと感じた二つめは、子供たちに関することです。都会的でセンスのよさは持ちながら、何だか覇気を感じませんでした。あいさつをしても返事は返らず、はじける元気さを感じなかったのです。そこで始めたのが“音読”です。教室の中で朗々と声を出して本を読む習慣がつくと、生活にも張りが出て、会話の声もあいさつの声も大きくなって覇気が生じてくるだろうと考えました。始めてみると名詩を暗唱し、音読大会では朗々と声を出す姿が見られ嬉しくなりました。心なしかあいさつの声も大きくなったように感じます。コミュニケーションの第一歩は声を発すること、あいさつをすることから始まります。

この変容ぶりを11月25日（金）の全国国語科教育研究大会で全国の先生方にご覧いただきます。教職員もその準備に大わらわです。あいにく地域・保護者の方々は参観できませんが、子供たちは担任と共に培ってきた日頃の成果を披露することと思います。教職員も“恥ずかしい思いをしたくない”という思いを持ってちょっと背伸びをすることと思います。子供もちょっと格好をつけるでしょう。両者とも“恥”をかかないようにちょっと頑張ることが成長することにつながります。校訓碑もでき、図書ボランティアの皆さんにも環境づくりに取り組んでいただいております。ちょっと背伸びをして子供に力のつく大会にしたいと考えております。

<10月を振り返って>

10月を振り返るとともに、今後の行事についてお知らせいたします。

青少年劇場が開催されました

10月11日(火)に山口県青少年劇場による『オペラ』ってなあに?が上演されました。

ストーリーの概略は以下のとおりです。「ロジーナという街一番の美女に一目惚れしたアルマヴィーヴァ伯爵は貧乏学生リンドーロと姿を偽ってセヴィリアの街へとやってきます。しかし、恋敵や様々な障害が伯爵の前にたちふさがり……。伯爵は理髪店を営むフィガロに助けを求めます。伯爵の恋のゆくえはいかに!!!」

本校の職員が特別出演し、劇場を盛り上げてくれました。

青少年劇場出演者の抜群の声量と演技力は、子どもたちの心を魅了しました。校内音楽会に向けてやる気を喚起してくれる一日となりました。



大成功 ～ふれあいフェスタ～ 親も子も楽しめました



10月15日(土)恒例のPTAふれあいフェスタが行われました。たべものコーナー、ゲームコーナー、友愛バザー、写真販売、読み聞かせ、吹奏楽部演奏会、マジックショー、おやじの〇×クイズなど、盛りだくさんの出し物に親も子も夢中になって取り組むことができました。

図書ボランティアさんによる読み聞かせなどの参加も得て、当日は充実した一日を過ごすことができました。

「子どもたちが楽しいひとときを過ごせるように」という願いの下、PTA役員の方々の周到な計画と準備と当日の運営、ありがとうございました。

下の写真は、吹奏楽演奏の風景です。当日は「おいでませ山口大会」(身体障害者の全国体育大会)のリハーサルが実施されたために、「ふれあいフェスタに全員出演」とはなりませんでした。日頃の練習の成果を十分に発揮し、聴衆にいつときの心のオアシスを与えてくれました。

これからも音楽を大事にする心を持ち続け、小郡小学校に勇気と安らぎを与えてほしいと思います。

出演ありがとうございました。



校訓碑が完成しました

11月1日(火)に正門前の校訓碑工事が完了しました。書は上田校長によるものです。

11月7日(月)に5・6年児童、PTA会長、教職員で除幕式を行う予定です。

「温」「強」「活」に込められた先達の小郡小学校児童への思いを保護者、教職員が一丸となって実現していかなければなりません。

これからの小郡小学校の足跡をずっと校訓碑が見守ってくれることと思います。除幕式の日、小郡小学校が歩んできた歴史の重みを感じ、そして、これから歴史を作っていく責任を感じる一日となることと思います。



いよいよ全国国語科教育研究大会

教職員対象の標記研究大会を11月25日(金)に本校で開催いたします。18の公開授業、ピアニスト福田直樹先生によるピアノコンサート、文部科学省教科調査官富山哲也先生による講評・講演、絵本作家宮西達也先生による記念講演など、盛りだくさんの内容で全国からの先生方をお迎えすべく現在準備中です。小郡小学校児童の活(進んで学ぶ子)の情景をお見せしたいと考えています。

絵本作家 宮西 達也さん講演会

研究大会翌日の11月26日(土)10:00~11:00、小郡ふれあいセンターでPTA主催の宮西達也先生の講演会を開催いたします。絵本作成にまつわるエピソードや裏話、宮西先生本人による絵本の読み聞かせなど、見どころ・聞きどころ満載の講演会です。どなたでもご参加できます。また、幼児・小・中学生の参加も大歓迎の講演会です。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

実りの秋！ 子どもたちのがんばりが実を結んでいます

夏休み以降、図画、作文、理科の自由研究等、多くの作品に児童が募集しました。子どもたちは、素晴らしいがんばりを見せてくれました。特に、優秀であった作品の披露をいたします。

第63回山口県科学作品展結果(自然の部)

奨励賞	糸でんわのじっけん	2年	〇〇	〇〇
入選	輪ゴムの能力調べ	3年	〇〇〇	〇〇
入選	メダカの産卵と稚魚についてパート3	5年	〇〇	〇〇

MOA児童作品展

山口市長賞	6年	〇	〇〇
山口市教育長賞	1年	〇〇	〇〇

リサイクルに関する夏休みの作品受賞者

最優秀	3年	〇〇	〇〇
-----	----	----	----

読書感想文山口支部審査結果

優秀	1年	〇〇	〇〇
	3年	〇〇	〇〇
	3年	〇	〇〇
優良	2年	〇〇〇	〇〇
	2年	〇〇	〇
	3年	〇〇	〇〇
	6年	〇〇	〇〇
	6年	〇〇	〇〇

読書感想画山口支部審査結果

優秀	6年	〇〇〇〇〇	
	1年	〇〇	〇
優良	5年	〇〇	〇〇



山口県教育会主催 第24回「金子みすゞ賞」

最優秀	3年	〇〇〇	〇〇
-----	----	-----	----

音読大会を実施しました

9月末にフリー参観日に併せて、音読大会を学年や学級単位で実施しました。声を出して読むことの楽しさを再認識し、音読の成果を再確認した音読大会となりました。

- 1年 初めに「話す、聞くスキル」の音読発表をし、次に、全体で音読、その後、グループで音読。クラスごとに、大きなかぶ、ゆうだち、おむすびころりんを音読し、その感想を発表しました。
- 2年 学年全員で音読大会を実施しました。大きくなあれ、ののはな、ことこの音読。クラス別にグループ発表(各クラス4グループ)をし、音読集「おがわ」を使った音読をしました。
- 3年 クラス別を実施しました。群読、個人発表(気に入った詩など)、グループ発表などに、相互評価を取り入れて音読に取り組みました。
- 4年 クラス別を実施しました。発声練習と詩の暗唱。グループ別に音読発表し、発表への感想を言い合いました。
- 5年 クラス別を実施しました。教科書や音読集に載っている詩(枕草子、平家物語、論語われは草なりなど)と、自然体験学習で学んだことを一人ずつ発表しました。
- 6年 音読集「しおさい」から選んだ詩の音読。全員で、グループで、一人で発表しました。



11月の行事予定

日	曜	行 事 等	日	曜	行 事 等
2	水	校内音楽会	30	水	全校漢字大会（12月5日へ）
7	月	代表委員会 校訓碑除幕式	12月の行事予定		
8	火	就学時健康診断（受付12:50）			
9	水	給食費集金日			
10	木	全校計算大会			
11	金	山口市小学校合同音楽会 1年遠足			
14	月	委員会活動			
15	火	にこにこタイム			
17	木	学年集金日			
21	月	クラブ活動			
23	水	勤労感謝の日			
24	木	全国国語科教育研究会の前日準備	1	木	集金日（給食・学年）
25	金	全国国語科教育研究会	2	金	集会（予定）
			3	土	ロボットコンテスト（体育館使用～4日）
			5	月	A L T 来校
			6	火	全校朝会
			8	木	校内持久走大会
			13	火	A L T 来校
			19	月	A L T 来校
			20	火	学期末個人懇談会（～21日）
			22	木	終業式

学校運営協議会(コミュニティスクール)を立ち上げます

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」によりますと、学校運営協議会について、次のようにあります（概要）。

- 教育委員会は、教育委員会規則で定めるところにより、学校の運営に関して協議する機関として、学校運営協議会を置くことができる。
- 学校運営協議会の委員は、地域の住民、生徒、児童又は幼児の保護者その他教育委員会が必要と認める者について、教育委員会が任命する、等。

厳しく変化する社会の中で、学校は様々な課題を抱えながらも、未来を担う人材を育成するという重要な役割を担っています。これからの学校教育においては、学校の実情（良い面も悪い面も）に対して共通理解をもつことにより、学校・家庭・地域社会がよりいっそう連携・協力して、学校のもつ課題を解決していくことが求められています。

学校を地域に開き、保護者や地域住民等の協力を得ながら、三者が連携しつつ、よりよい学校づくりを目指す取組は多くの学校で行われていますが、こうした取組を制度的に教育委員会が支援し、三者の関係をさらに深める仕組みが学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）です。

多面的な視点から学校運営について協議し、学校改革を推進していきたいと考えています。

また、計画→実践→評価→改善のサイクルを確実に実施し、学校の活性化を図っていかたいとも考えています。